

せきしん

景気動向調査レポート

主要指標			1月			2月			3月		
				前月比	前年比		前月比	前年比		前月比	前年比
人口 及び 世帯数	関市	人口	83,157	-58	-773	83,008	-149	-762	82,941	-67	-747
		世帯数	36,896	6	357	36,852	-44	379	36,849	-3	349
	岐阜市	人口	397,364	-189	-1,763	397,194	-170	-1,530	397,064	-130	-1,423
		世帯数	190,336	-41	1,850	190,318	-18	1,874	190,372	54	1,943
	美濃市	人口	18,695	-22	-246	18,673	-22	-260	—	—	—
		世帯数	8,303	8	64	8,305	2	65	—	—	—
	美濃加茂市	人口	57,641	-40	53	57,614	-27	73	57,572	-42	48
		世帯数	24,824	6	312	24,812	-12	322	24,813	1	296
	各務原市	人口	143,570	10	-625	143,400	-170	-698	143,251	-149	-761
		世帯数	64,013	38	736	64,019	6	708	63,981	-38	641
	岐阜県	人口	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		世帯数	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	住宅着工件数	関市	31	8	12	35	4	9	—	—	—
		岐阜市	251	42	15	199	-52	36	—	—	—
美濃市		2	1	1	4	2	-8	—	—	—	
美濃加茂市		17	-1	-3	24	7	-2	—	—	—	
各務原市		58	3	16	70	12	7	—	—	—	
岐阜県		747	97	111	703	-44	-31	—	—	—	
雇用失業 情勢	関市	有効求人倍率	1.15	0.00	-0.12	1.12	-0.03	-0.14	—	—	—
	岐阜県内	有効求人倍率	1.54	0.01	-0.10	1.50	-0.04	-0.07	—	—	—
	全国	有効求人倍率	1.27	-0.01	-0.07	1.26	-0.01	-0.06	—	—	—
企業倒産 状況	岐阜県内	件数	37	25	27	13	-24	4	16	3	8
		金額(百万円)	2,466	1,408	1,768	1,532	-934	1,050	866	-666	261

参考資料・・・国勢調査の関係で、今回は住民台帳による人口推計・世帯数を採用、岐阜県は未発表、他岐阜県建築着工統計等、有効求人倍率は原数値を採用

- 調査期間…令和8年3月上旬
- 調査対象…当金庫取引事業先
- 調査方法…アンケート調査
- 調査内容…令和8年1～3月期の景気実態と令和8年4～6月期の景気予測

はじめに

取引先中小企業の景気動向調査を実施し、取りまとめましたのでご報告いたします。

調査は、令和8年1～3月期の景気実態と、令和8年4～6月期の景気予測などについて当金庫取引事業先の製造業・卸売業・小売業・サービス業・建設業・不動産業の6業種から抽出した208社を対象にアンケート調査し、189社からご回答をいただきました（回収率90.86%）。

主な指数の推移

D Iとは景気や業況の動きを捉えるための指数
 $D I = (\text{良い} + \text{やや良い}) - (\text{やや悪い} + \text{悪い})$

業種	業況判断D I			売上判断D I			収益判断D I		
	今回	前回	今後の見通し	今回	前回	今後の見通し	今回	前回	今後の見通し
総合	0.0	▲ 3.6	▲ 8.9	▲ 1.5	1.0	▲ 6.8	▲ 1.5	▲ 2.6	▲ 10.0
製造業	▲ 3.5	3.7	▲ 16.0	▲ 3.5	11.1	▲ 5.3	▲ 1.7	7.4	0.0
卸売業	16.6	▲ 16.6	16.6	22.2	▲ 16.6	33.3	27.7	0.0	16.6
小売業	▲ 5.8	▲ 5.8	▲ 14.7	▲ 23.5	▲ 2.9	▲ 29.4	▲ 23.5	▲ 5.8	▲ 29.4
サービス業	▲ 12.5	▲ 11.7	▲ 6.2	▲ 6.2	▲ 5.8	▲ 6.2	▲ 12.5	▲ 14.7	▲ 18.7
建設業	8.8	0.0	▲ 5.8	11.7	5.8	▲ 11.7	14.7	2.9	▲ 14.7
不動産業	13.3	0.0	▲ 13.3	6.6	0.0	0.0	0.0	▲ 17.6	▲ 6.6

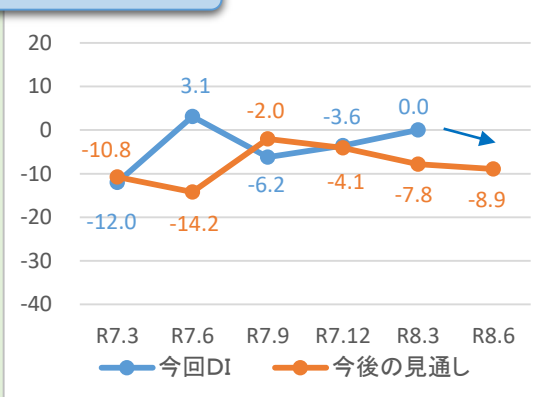
※なお、数値については、少数点第二位以下を切り捨てて表示してあります。

業況判断D Iは総合で0.0となり、前回より3.6ポイント上昇で業況は回復した。業種別では卸売業が回復、建設業、不動産業は改善したものの、製造業、サービス業は低下し、小売業は前回と同様となった。

今後の見通しは、総合で今回実績と比べ低下すると予想されており、業種別ではサービス業は改善、卸売業は今回と同様となるものの、製造業、小売業、建設業、不動産業は業況が低下すると予想されている。

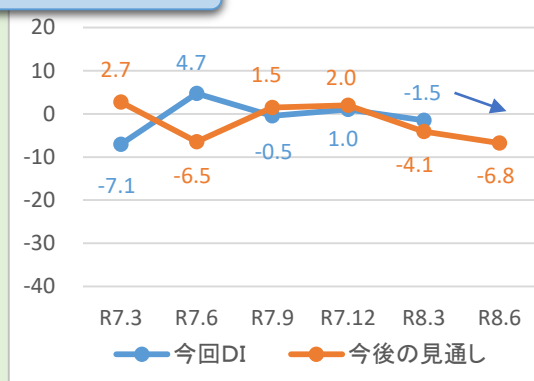
売上判断D Iは総合で前回より2.5ポイント低下、今後の見通しは、さらに低下すると予想されている。収益判断D Iは総合で前回より1.1ポイント上昇したものの、今後の見通しは、低下すると予想されている。

業況

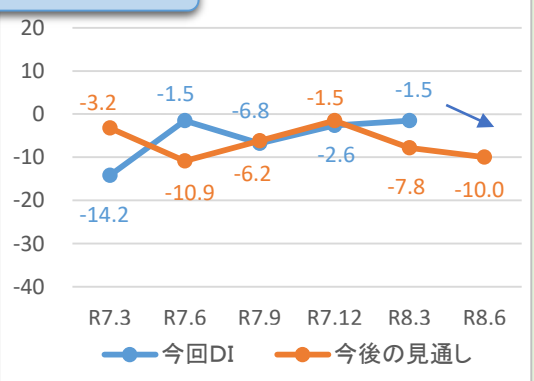


業況は総合で回復した。
今後の見通しは低下すると予想されている。

売上

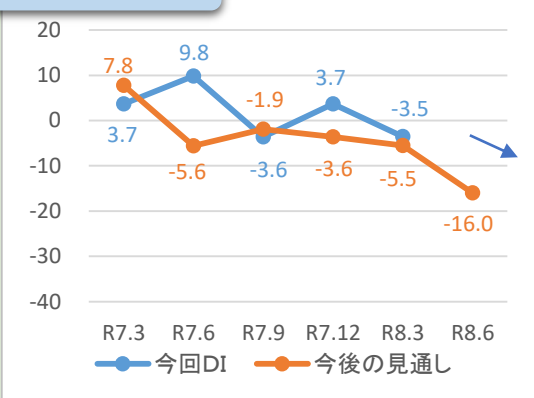


収益



業種別業況判断DIの推移

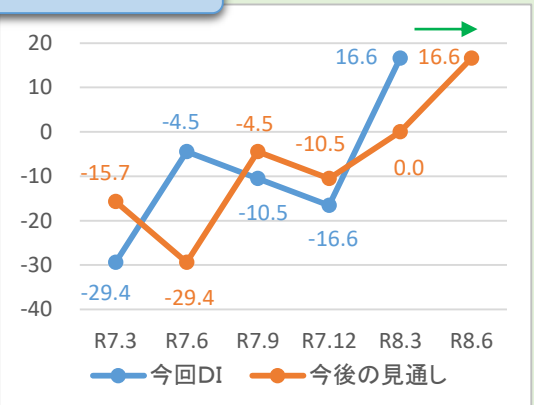
製造業



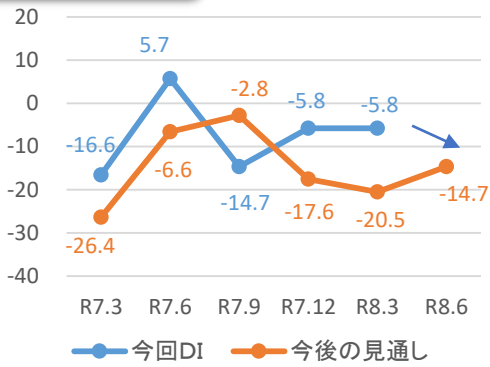
業況は低下した。
今後の見通しはさらに低下すると予想されている。

業況は大幅に回復した。
今後の見通しは現状と同様になると予想されている。

卸売業



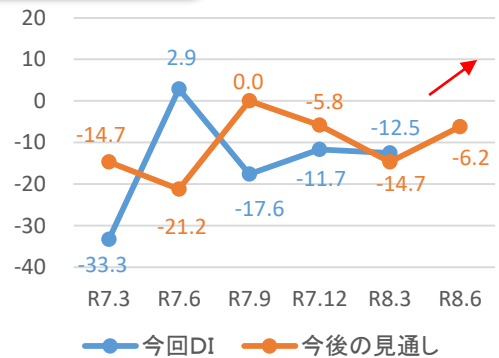
小売業



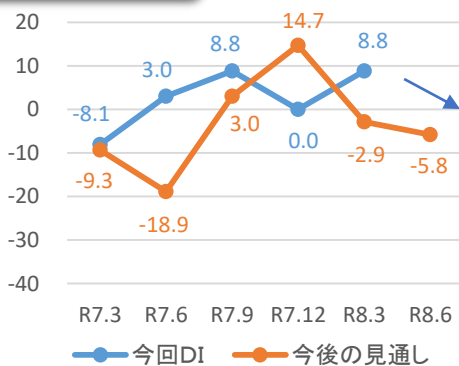
業況は現状と変わらず。
今後の見通しは低下すると予想されている。

業況は若干低下した。
今後の見通しは改善すると予想されている。

サービス業



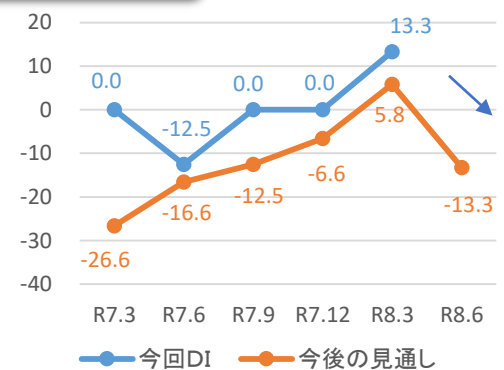
建設業



業況は改善した。
今後の見通しは低下すると予想されている。

業況は改善した。
今後の見通しは低下すると予想されている。

不動産業



その他の指数の推移

業種	資金繰り判断D I			販売価格判断D I			仕入価格判断D I		
	今回	前回	今後の見通し	今回	前回	今後の見通し	今回	前回	今後の見通し
総合	▲ 3.1	1.0	▲ 2.6	28.5	17.2	23.2	45.5	39.2	38.0
製造業	▲ 5.3	1.8	▲ 5.3	26.7	9.2	26.7	50.0	31.4	46.4
卸売業	11.1	▲ 16.6	11.1	44.4	11.1	33.3	50.0	38.8	50.0
小売業	▲ 11.7	2.9	▲ 11.7	38.2	20.5	32.3	50.0	38.2	41.1
サービス業	▲ 6.2	▲ 2.9	▲ 3.1	18.7	23.5	18.7	31.2	41.1	28.1
建設業	2.9	5.8	2.9	26.4	17.6	11.7	47.0	47.0	29.4
不動産業	0.0	11.7	0.0	20.0	29.4	13.3	40.0	47.0	26.6

資金繰り判断D Iは総合で前回より4.1ポイント低下の▲3.1となった。今後の見通しは、今回より0.5ポイント改善となるものの、現状とほぼ同様にやや苦しくなると予想されている。

販売価格判断D Iは総合で前回より11.3ポイント上昇の28.5となった。今後の見通しは、今回より5.3ポイント下降して若干和らぐものの、販売価格は上昇傾向にあると予想されている。

仕入価格判断D Iは総合で前回より6.3ポイント上昇の45.5となった。今後の見通しは、今回より7.5ポイント下降したものの、依然として仕入価格は上昇傾向にあると予想されている。

業種	残業時間判断D I			人手過不足判断D I			設備状況判断D I			設備投資実施企業割合		
	今回	前回	今後の見通し	今回	前回	今後の見通し	今回	前回	今後の見通し	今回	前回	今後の見通し
総合	3.1	5.7	0.5	▲ 16.9	▲ 23.0	▲ 17.9	▲ 6.3	▲ 7.4	▲ 6.3	20.1	17.3	22.7
製造業	7.1	7.4	1.7	▲ 16.0	▲ 24.0	▲ 19.6	▲ 3.5	▲ 7.4	▲ 1.7	24.0	25.0	27.7
卸売業	▲ 5.5	▲ 5.5	0.0	▲ 16.6	▲ 16.6	▲ 16.6	0.0	▲ 5.5	0.0	12.5	17.6	20.0
小売業	2.9	5.8	2.9	▲ 20.5	▲ 35.2	▲ 23.5	▲ 8.8	▲ 11.7	▲ 11.7	12.1	9.0	18.1
サービス業	▲ 9.3	11.7	3.1	▲ 12.5	▲ 17.6	▲ 18.7	▲ 6.2	▲ 5.8	▲ 3.1	21.8	12.1	18.7
建設業	11.7	5.8	▲ 2.9	▲ 23.5	▲ 20.5	▲ 11.7	▲ 11.7	▲ 5.8	▲ 14.7	23.5	18.7	24.2
不動産業	6.6	0.0	▲ 6.6	▲ 6.6	▲ 17.6	▲ 13.3	-	-	-	-	-	-

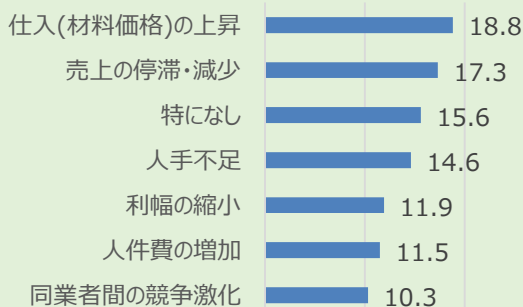
残業時間判断D Iは総合で前回より2.6ポイント減少の3.1となった。今後の見通しは、今回よりさらに2.6ポイント減少となり、残業時間は減少傾向にあると予想されている。

人手過不足判断D Iは総合で前回より6.1ポイント上昇し、▲16.9と緩和したものの、依然として不足の状況。今後の見通しは、今回より1.0ポイント低下し、人手不足感は強まると予想されている。

設備状況判断D Iは総合で前回より1.1ポイント上昇の▲6.3となったもののやや不足の状況。今後の見通しは、現状とほぼ同様で、やや不足の状況が続くと予想されている。

設備投資を実施した企業の割合は総合で前回より2.8ポイント上昇し、20.1%となった。今後の見通しは、今回よりさらに2.6ポイント上昇し、以前より設備投資を実施する企業が増加傾向に見られる。

経営上の問題点



当面の重点施策

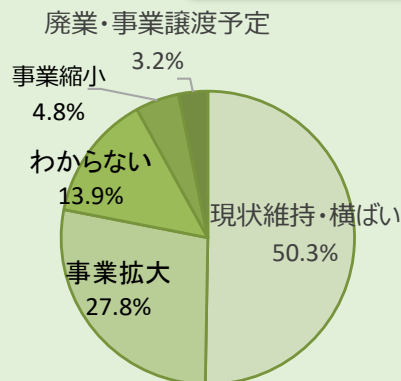


《特別調査》中小企業経営者のライフデザイン

問1. 10年先の自社の経営について

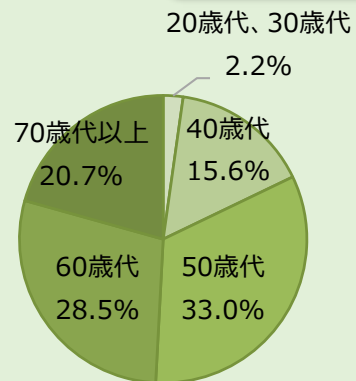
10年先の

経営展望



現在の

代表者の年齢

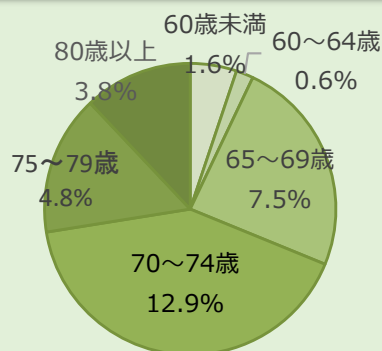


問2. 社長(代表者)は、経営者としていつ頃まで現役を続けたいとお考えですか？

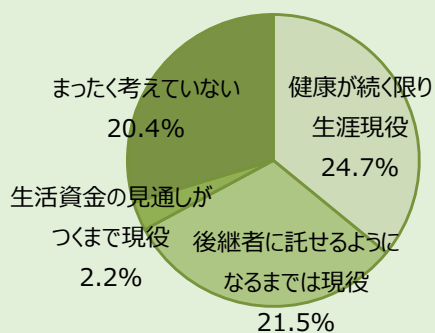
具体的な年齢の
目途がある
31.2%

具体的な年齢の
目途はない
68.8%

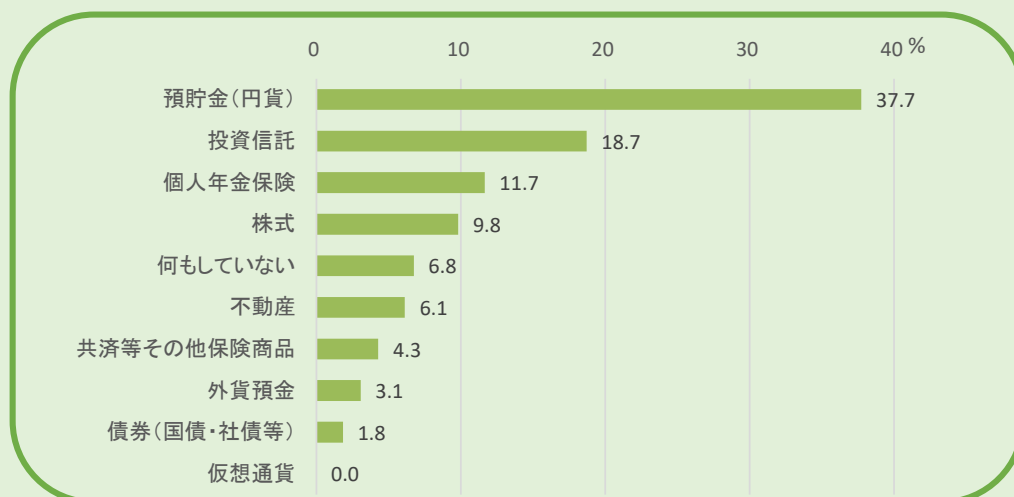
具体的な年齢の目途がある 31.2%



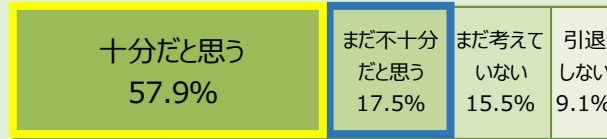
具体的な年齢の目途はない 68.8%



問3. 社長(代表者)は、個人としてどのような資産管理・運用をしていますか？

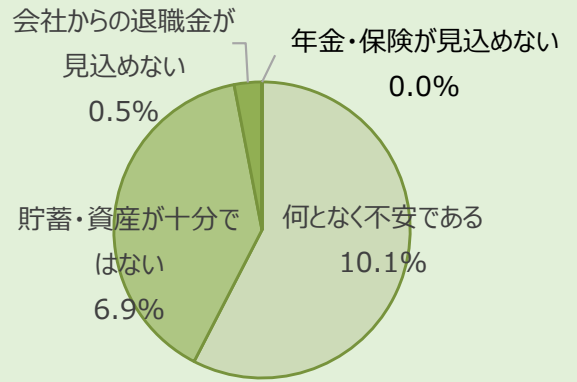
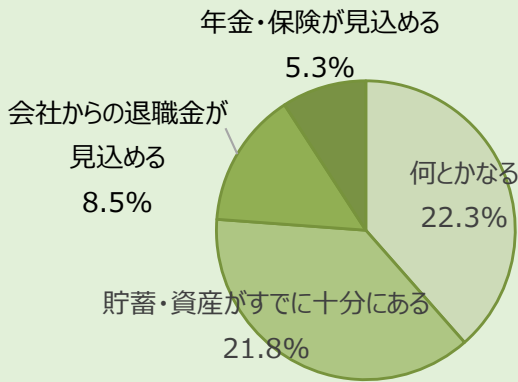


問4. 社長(代表者)は、経営者を引退した後の生活資金についてどのようにお考えですか？



十分だと思う 57.9%

まだ不十分だと思う 17.5%

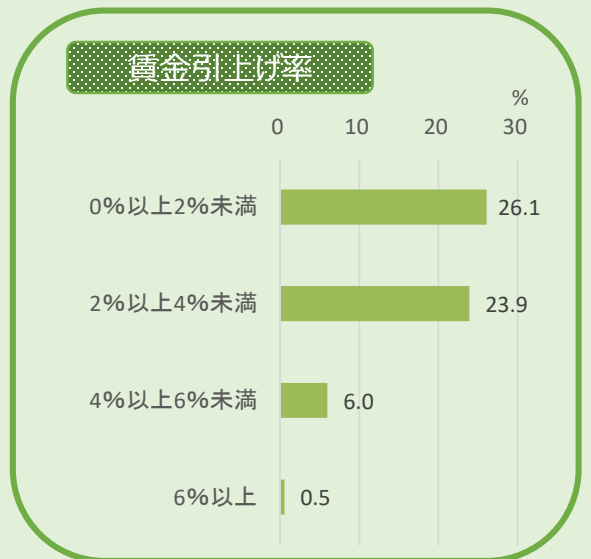
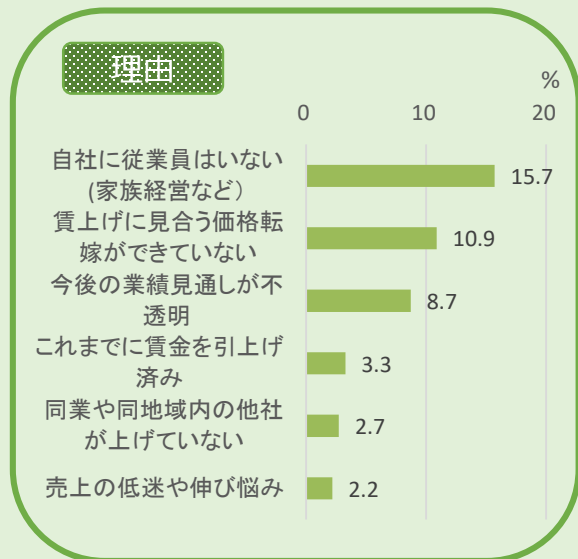


問5. 2026年中に賃金の引上げを実施しますか？



引上げない 43.5%

引上げる 56.5%





関信用金庫

当金庫ではスマートフォンのアプリ「LINE」において、LINE公式アカウントを開設いたしました。「友だち登録」していただいたお客さまにキャンペーン情報や地域のイベント等をご提供いたします。
公式アカウントからIDまたは公式アカウントを検索するか右のQRコードを読み込んでください。(ID : dum4286b)



本レポートは、標記時点における情報提供を目的としています。したがって、投資等に関するご判断は、お客様ご自身でお願いいたします。また、本レポート掲載資料は、当金庫が信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当金庫が正確性および完全性を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。